

総務文教常任委員会審査概要報告書

委員長 梅島 清香

- I 開催年月日 令和 7 年 2 月 5 日（水）
- II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 10 時 25 分
- III 出席委員等 [出席委員] ◎梅島 清香 ○山上 尊士 林 貴文
高岡 宏和 坂林 永喜 酒井 善広
上田 武 水口 清志
(◎…委員長 ○…副委員長)
- [議長] 藪中 一夫 議長は公務のため欠席
- [副議長] ※高岡 宏和 副議長は委員として出席
- [説明員] 別紙名簿のとおり（山下秘書課長が公務のため欠席）
- [委員外議員] 田中 勝文
- [事務局職員] 島田 輝 吉本 昌史
- [傍聴者] 1 名

IV 審査の概要

1 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[未来政策部]

- (1) 高岡市地域おこし協力隊（移住コンシェルジュ）の委嘱について
- (2) こども出前講座の実施について

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

（ 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 ）

【高岡市地域おこし協力隊（移住コンシェルジュ）の委嘱について】

- このたび委嘱する方は、もともとどのようなことをしておられたのか。
- △ 現在は海外のホテルに勤務しており、日本から海外へ移住する方のお世話もしておられる。移住者の不安や相談への対応といった、移住者の立場に立ったお世話の経験があることから、本市においても移住者・定住者へのサポートをきめ細かく対応していただけると考えている。また、富山県に来られたこともあり、本市や富山県の魅力を発信していきたいと大変熱意を持っておられるため、積極的な情報発信

を行っていただけると考えている。

- 移住希望者からの相談の対応やサポートのためには、本市についてのある程度の知識も必要だと思うが、本市に対してどのような思いを持っておられるのか。
- △ 本市への関心を持って地域おこし協力隊として応募いただいている。本市としては、移住者の抱える悩みや必要なサポートを理解しておられる方だと認識しており、移住者にとって心強い相談相手になっていただきたい。例えば移住希望者が現地を見に来られた場合にアテンドしていただくなど、幅広い活動を期待している。
- このたびの委嘱は、これまでに本市に移住・定住された方々からの相談や要望、悩みを受けてのものなのか。
- △ 本市に移住・定住された方々のコミュニティが存在しており、すでに本市の職員等が、その方々の悩みや体験を聞かせていただき発信する取組等を行っている。このたび委嘱する方には、これから移住を考えられる方々に移住先として本市を選んでいただけるような説明やサポートをしていただく。

【こども出前講座の実施について】

- 新規に開設する講座の内容は。
- △ 小学校1年生以上を対象として新規に開設するものは、「みんなで考えるこどもまんなか」「カメラ館ってなに?」「こどもカメラマン講座」の3つである。小学校4年生以上を対象として新規に開設するものは、「身近な文化財を知ろう」「選挙啓発出前講座」「埋立処分場の施設見学」の3つである。
- こども出前講座の目的として、本市の施策や施設、歴史・文化等に興味・関心を持ってもらうとのことだが、本市は戦火にあっておらず、レンガ造りの建物や金屋町、山町筋、吉久の町並みなどの歴史的な建造物が残っているため、平和があつてこそ歴史的な文化が守られてきたという内容も取り入れていただきたい。(要望)
- △ 本市の出前講座は、各担当課において市民の方々からの問い合わせが多い内容をメニューにしている。こども出前講座については、児童クラブや地域の団体等からこどもたちを対象に取り組んでほしいと要望がある内容について、なるべく対応していきたいと考えている。ご指摘のような要望もあれば、可能な範囲で対応していく。

〔総務部〕

- 。臨時窓口の開設について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〔教育委員会〕

- 。日本遺産の日（2月13日）における日本遺産給食について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

2 その他

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

【高岡市スポーツ施設活用・配置計画（案）に対するパブリックコメントについて】

- 現在の意見の提出状況は。
- △ パブリックコメントは、富山県電子申請サービスによる申請や、市役所や各支所に設置してある意見箱への投函、郵送、メールで受け付けている。現在は募集期間中であることから、募集期間終了後に具体的な集計を行う。
- パブリックコメントで集まった意見の扱いは。
- △ パブリックコメントで寄せられた意見は計画最終案の参考とする。意見に対する本市の考え方については、取りまとめ次第、本市ホームページに掲載する。
- 本計画は市民にとって非常に関心の高いものだと思う。パブリックコメントは市民の意見を反映させる大切な制度であり、寄せられた意見は丁寧に取り扱っていただきたい。募集期間は残り2日間であるが、もし意見の数が少なかった場合、期間の延長は考えているのか。
- △ 期間の延長については考えていない。なるべく多くの意見をいただくために、スポーツ協会等を通じ、関連団体等にパブリックコメントの協力依頼をしているところであり、結果を待ちたい。
- より多くの方々から意見を集めるにあたって、本市ホームページで公開されている資料もしっかりと見ていただくよう、可能な範囲で働きかけていただきたい。資料には各施設の建設年度と経過年数が参考として書かれているが、修繕や大規模改修した施設もある中で、単純に建設年度の古さが見える形になってしまっていると感じる。また、今後も学校再編が進むが、統合小学校の体育館については、新設の目標年度と異なる年度から学校開放事業を開始することになっている。地域の方々にとっては初めて耳にする情報であることから、可能な範囲で丁寧な説明をしていただいた上で、市民の声を集めていただきたい。（要望）
- △ 一定期間を定めてパブリックコメントを実施している中で、可能な限り多くの方々から幅広い意見をいただきたい。寄せられる意見の中にはご指摘のような内容も含まれるのではと考えている。それらを踏まえながら、今後の計画策定にしっかりと役立てていきたい。

〈 当局からの報告はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

総務文教常任委員会 当局説明員（26名）

未来政策部長	鶴谷 俊幸	会計管理者 会計課長	柳原 隆
未来政策部政策監	日名田 尚明		
未来政策部次長 総合交通課長	表野 勝之	教育長	近藤 智久
企画課長	寺井 知恵	教育次長	村上 彰
未来課長	江尻 典世	教育次長 学校教育課長・教育改革推進室長	津田 久
情報政策課長	窪田 真寿美	教育総務課長	津幡 佳成
広報発信課長	芹山 奈緒樹	生涯学習・スポーツ課長	澤田 剛章
秘書課長	山下 正博	文化財保護活用課長	長井 剛志
総務部長 選挙管理委員会事務局長	梅崎 幸弘	監査委員事務局長	堺 啓央
総務部次長	柴野 泰彦		
総務部次長 総務課長	新田 裕子		
総務部次長 財政課長	新保 貴之		
人事課長	木村 文徳		
危機管理課長	橘 篤志		
管財契約課長	新田 泰弘		
市民税課長	加藤 康代		
資産税課長	山本 明宏		
納税課長	上口 裕之		